３．文化的・社会貢献に関する事項（地域とのつながり）

（1）文化的・社会貢献に関する事項

「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」を柱とし、「地域に必要とされるＪＡ」であり続けるため、ＪＡ全農ふくれん県北広域販売センター（パッケージセンター）を活用したブロッコリーの作付推進、アグリ土づくりセンターの堆肥の普及による品質・収量の向上、「地域貢献活動」によるＪＡ事業に対する理解浸透に努めています。

また、「みどりの食料システム戦略」に基づき、農産物の安定生産、環境保全を図るために「ＪＡ直鞍土づくり推進運動」を実践し、アグリ土づくりセンターの堆肥の利用拡大による土づくりを進めるとともに、安全で安心な農産物を皆さまに提供が出来るよう、農薬・化学肥料の削減に取組みます。

◇地元農産物の提供に係る支援

宮若市、鞍手町の給食センターへの地元農産物提供

◇青少年の育成

少年サッカー・野球教室・音楽祭の開催

文化活動の実施

◇地域活動への協賛・後援

各種ボランティア活動や地域行事への参加

産業まつり・チューリップフェアなど各種イベントや地域活動への協賛・後援

防災・災害時支援（避難所施設利用に関する協定）

各種募金活動・交易団体等への寄付

◇教育機関（小中高校）および官公庁との連携

教育機関（小中高校）・行政機関・商工会との連携

（2）利用者ネットワーク化への取組

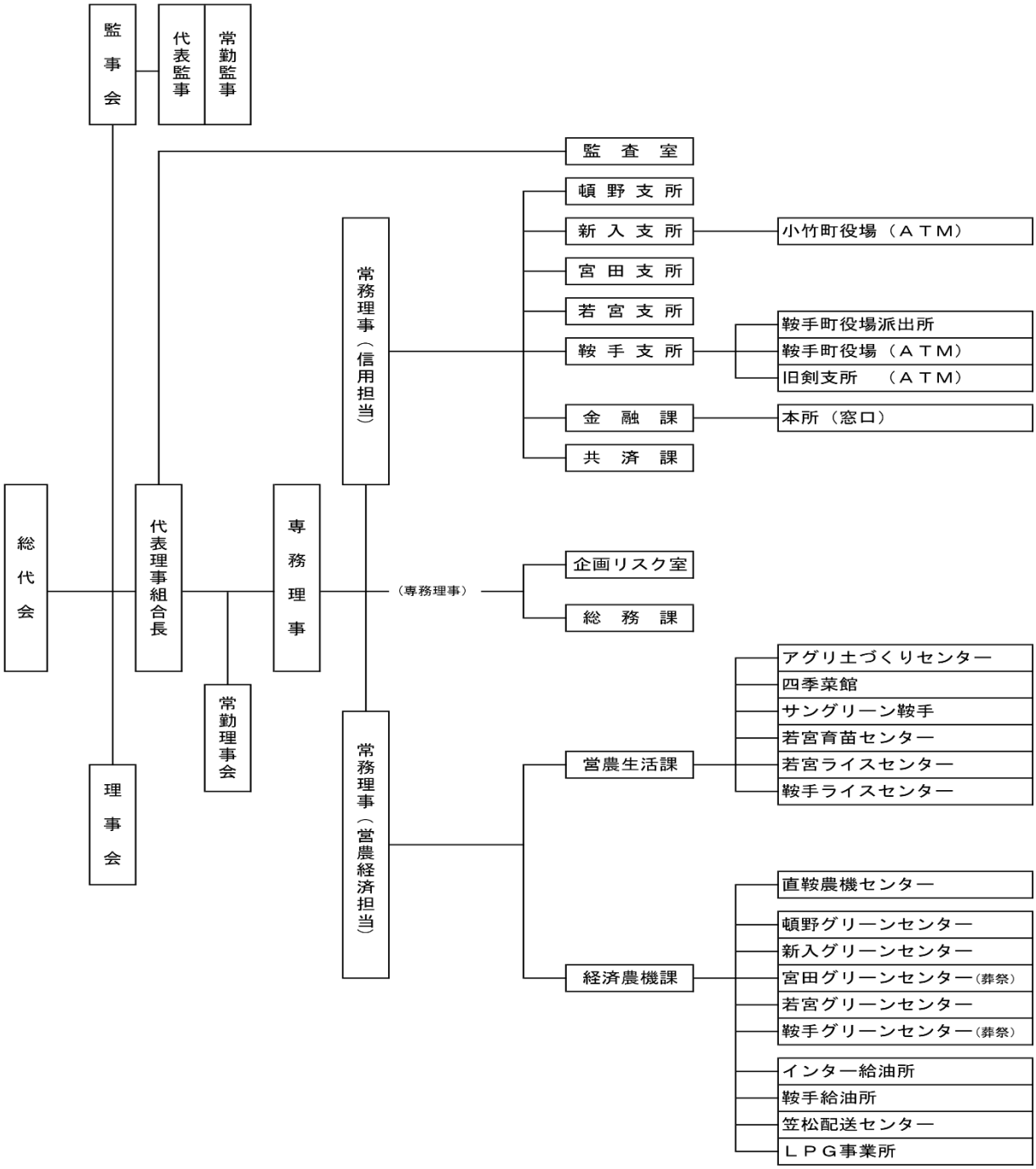
≪年金友の会≫

当組合の貯金口座で年金をお受け取りいただいている組合員・利用者の方々を対象に年金友の会を組織し、令和６年１０月に開催したグラウンドゴルフや、年金感謝デーなど各種イベントの開催を行っています。

（3）情報提供活動

組合員向け広報誌『ＪＡ直鞍だより』を毎月 4,000 部発行し、組合員宅へ配布しています。また、行政窓口・企業等に広報誌の縦覧をお願いし、地域住民の方々に農業情勢・管内のイベント情報ほか、様々な生活情報を提供しています。

さらには、インターネット上にホームページを開設し、組合員・利用者の方々に当組合の事業紹介、管内の農産物のほか観光地の紹介などの情報を提供しています。

（4）店舗体制

組織機構図（令和６年９月３０日現在）